

補助金調書

補助金名	福岡市産休明けサポート事業助成金			担当課 (連絡先)	こども未来局こども政策部こども健全育成課 (TEL 092-711-4188)		
交付先	<input type="checkbox"/> 個人	ベビーシッター派遣業者		区分	その他の補助金		
交付先決定方法	<input type="checkbox"/> 公募	(公募の場合) 公募時期		通年			
(公募の場合) 応募要件	市の定める要件を満たすベビーシッター派遣事業者						
(非公募の場合) 非公募の理由	/						
補助開始年度	平成15	年度	経過年数	21	年度		
補助金の目的 及び 補助対象事業	産休明けに乳児を保育することができない者に、ベビーシッターを短期派遣することにより、保護者の子育てを支援し、もって児童福祉の向上に資することを目的とする。						
補助金の終期	令和6	年度	延長回数	2	回		
終期を延長する理由	産休制度と保育制度の間を埋めるのが本事業であり、児童福祉法の保育体制の確保の観点から、また切れ目のない支援の観点から、行政として制度を確保しておく必要があるため。						
交付対象経費及び 補助金の算定方法等	<input type="checkbox"/> その他	<p>【補助対象経費、補助金額の算定方法・考え方】</p> <p>補助対象経費 ベビーシッター派遣費用及び交通費の一部</p> <p>補助金額の算定方法・考え方 ベビーシッター派遣費用：1,400円／時間(利用者負担額：400円／時間) ベビーシッター交通費：500円／日</p> <p>その他 対象児童が多胎児の場合 ベビーシッター派遣費用：2,100円／時間(利用者負担額：600円／時間)</p> <p>対象世帯が生活保護世帯又は市町村民税非課税世帯 ベビーシッター派遣費用：1,600円／時間(利用者負担額：200円／時間)</p>					
(間接補助の場合) 間接補助とする理由 及び再交付先への配 分基準、審査基準	【間接補助の理由、再交付の配分基準・審査基準】						
交付状況等 【上段：交付件数】 【下段：決算】 (※1)	当該年度	前年度	前々年度	前々々年度			
	件 761 千円	9 件 1,140 千円	7 件 581 千円	2 件 290 千円			
前年度補助事業 の主な実施概要	産休明けから保育が必要な保護者へベビーシッターを派遣した事業者に対し、派遣費用の一部助成を行った。						
補助金交付 による効果	生後3か月に満たない乳児は抵抗力が弱いため、保育施設に預けることに比べ、ベビーシッターの利用助成を行う方が乳児の身体的負担軽減の点から有効である。						

※1:金額総額であり、複数の団体等に交付している場合、個々の団体等への交付額等を示すものではありません。
 なお、当該年度は当初予算額を記載しております。また、前年度決算額について、補助額の確定が未了のものは、交付件数および交付決定額を外数として()書きで記載しております。